

第	号
十	年
保	存
例	要

店長  
次長

大政支店長

殿

松江營第一八號

昭和十三年八月二十日

松江支店長

島根縣下金利引下調整ニ關スル申合（七月中當店金融報告参照）ニ基キ  
縣下各組合銀行會ハ定期預金及据置貯金協定利率ヲ左記ニ通り改定本日  
ヨリ實施スルコト、相成候間此段及御通知候也

受附
13.8.22
營業係

受付
文書係
13.8.22
第49號

名稱	區域	定期預金利率	据置貯金利率
松江組合銀行	松江市 八束郡	年三分五厘以下（一厘下ゲ） 但勸銀、安田各支店八年三分 四厘以下（二厘下ゲ）トス	年三分四厘以下（一厘下ゲ）
能義郡組合銀行會	能義郡	年三分六厘以下（据置）	年三分五厘以下（据置）
簸川郡同盟銀行會	簸川郡	年三分六厘以下（一厘下ゲ）	年三分五厘以下（据置）
雲南組合銀行會	仁多郡 飯石郡 大原郡	年三分六厘以下（一厘下ゲ）	年三分五厘以下（据置）
石見組合銀行會	邇摩郡 安濃郡 邑智郡 那賀郡 美濃郡 鹿足郡	年三分六厘以下（二厘下ゲ）	年三分五厘以下（一厘下ゲ）

追而島根縣下組合銀行ハ近々ノ内合併整理ヲ行ヒ松江組合銀行（區域松  
江市）出雲郡部組合銀行會（區域八束郡、能義郡、簸川郡、仁多郡、飯  
石郡、大原郡）及ビ石見組合銀行會（區域從來通り）ノ三組合トナルコ  
トニ内定致候

松江管第二六號

昭和十三年十一月二十九日

松江支店長

支店長  
次長

大段支店長 殿



受附  
13.11.30  
營業係

13.11.30  
第662號

營業係	第
2	十
枚	年
例	保
要	存
雜	号

島根縣下能義郡組合銀行會館川郡同盟銀行會及雲南組合銀行會ハ今回合併シ更ニ八束郡所在銀行ヲ加ヘ來ル十二月一日ヨリ新ニ出雲郡部組合銀行會ヲ設立可致旨届出有之候ニ付此段御報告申上候也

追而八束郡所在銀行ハ去ル八月二十三日從來加盟シ居リタル元松江組合銀行ヨリ脱退、同時ニ元松江組合銀行ハ松江市組合銀行ト改稱自然島根縣下組合銀行數ハ石見組合銀行會ヲ加ヘ合計三組合銀行ト相成次第ニ有之候

御参考

島根縣内預金協定現行利率一覽

名稱	區域	定期	當座	特營	通知
松江市組合銀行	松江市	三分五厘 但新銀安田支店八分四厘	二厘	五厘	六厘
出雲郡部組合銀行會	八束郡 能義郡 簸川郡 仁多郡 飯石郡 大原郡	三分六厘	三厘	六厘	七厘
石見組合銀行會	鹿足郡 美濃郡 那賀郡 邑智郡 安濃郡 週摩郡	三分六厘	三厘	六厘	七厘

松江營第二八號

昭和十三年十二月二十六日

松江支店長

大阪支店長 殿

鳥取縣下金融業者ハ變ニ金融懇談會ヲ結成去二十三日金利引下ニ關スル懇談會ヲ鳥取縣廳内ニ大藏農林兩省關係官駐經濟部長及小役臨席ノ上開催致シ別紙ノ通りノ申合ヲ爲シ改定利率ハ昭和十四年一月一日ヨリ實施ノコトト相成候此段御通知申上候也

支店長

次長

係号	10
營業第	7
救	7
要難	7



受附
13.12.27
營業係

受付
文書係
13.12.27
第231號

鳥取縣金融懇談會申合

現下時局ノ重大性ニ鑑ミ我等金融業者ハ一層相互ノ連絡協調ヲ緊密ニシ協力一致愈々其ノ機能ノ發揮ニ努メ以テ金融報國ニ遺憾ナキヲ期スルト共ニ此ノ際國策ニ順應シ各種金利ノ不均衡ヲ是正シ低金利ノ普及徹底ヲ圖ルノ要アルヲ痛感シ左記事項ヲ固ク申合ス

記

- 一、日本勸業銀行、安田銀行及第百銀行ノ預金利率ハ年三分三厘以下ニ低下セシムルコト
- 二、貯蓄銀行及市街地信用組合（倉吉ヲ含ム）ノ預金利率ハ年三分四厘以下ニ低下セシムルコト
- 三、松江銀行、米子銀行、信用組合聯合會及信用組合ノ預金利率ハ年三分

五厘以下ニ低下セシムルコト但特別ノ事情アル信用組合ニ限り鳥取縣金融懇談會ノ承認ヲ得テ別ニ最高利率ヲ定ムルコトヲ得ルモノトス

四協定利率ハ之ヲ嚴守シ勉強率其ノ他如何ナル名目方法ヲ以テスルモ之ニ違反セサルコト若シ違反アリタル場合ハ鳥取縣金融懇談會ニ於テ適當ニ之ヲ處置スルコト

五右各正規ノ機關ノ決議ヲ經テ昭和十四年一月一日ヨリ實施スルコト  
右申合セノ證トシテ本書壹通作成シ鳥取縣金融懇談會長ニ届出ヅルモノトス

昭和十三年十二月二十三日



鳥取縣金融懇談會會則

第一條 本會ハ金融業務ノ改善發達並ニ會員相互ノ聯絡協調ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ鳥取縣金融懇談會ト稱シ事務所ヲ鳥取縣廳内ニ置ク

第三條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事項ヲ行フ

- 一、 金融ニ關スル調査研究並ニ諸般ノ協定
- 二、 其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル事項

第四條 本會ハ鳥取縣内ニ在ル本店銀行、支店銀行、產業組合中央會鳥取支會、產業組合理會、鳥取縣信用組合聯合會、市街地信用組合（倉吉ヲ含ム）及無盡會社ヲ以テ之ヲ組織ス

第五條 本會ニ會長ヲ置キ鳥取縣經濟部長ヲ推薦ス

本會ニ幹事若干名ヲ置キ内ニ二名ハ鳥取縣規畫課長及鳥取縣商工水産課長ヲ推薦ス

銀行團幹事ハ當番幹事並米子銀行本店鳥取貯蓄銀行勸業銀行トス産業組合側幹事ハ産業組合中央會鳥取支會、産業組合部會、鳥取縣信用組合聯合會及市街地信用組合（倉吉ヲ含ム）トシ無盡會社ハ一名トス

第六條 幹事ハ常任幹事六名ヲ互選ス

常任幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ會務執行ノ任ニ當ル

第七條 本會ニ顧問ヲ置キ鳥取縣知事及日本銀行松江支店長ヲ推薦ス

顧問ハ懇談會ニ出席シテ意見ヲ開陳スルコトヲ得

第八條 本會ハ毎年四回定期懇談會ヲ開催ス但シ必要ト認ムルトキハ臨時懇談會ヲ開クコトヲ得

前項ノ懇談會ハ顧問、幹事ヲ以テ開催ス但シ必要アルトキハ總會ヲ開催スルコトヲ得

懇談會ハ會長之ヲ招集ス

第九條 懇談會ノ決議ヲ經タル協定事項ハ會員ニ諮リ之カ實行ヲ期スルモノトス

信用組合ニ對シテハ産業組合中央會鳥取支會、産業組合部會ニ於テ地方協議會ヲ開催シ、協定事項ノ實行ヲ期セシムルモノトス

第十條 本會ニ關スル費用ハ助成金及寄附金ヲ以テ之ニ充ツ

第十一條 本會ノ會計年度ハ四月一日ニ始リ三月三十一日ニ終ルモノトス

以上

備考

一、第五條第三項中ノ當番幹事トハ縣下各組合銀行會（鳥取市組合銀行、伯耆西部組合銀行會、東伯郡組合銀行會、因幡郡部組合銀行會）當番幹事ノ意

一、縣下所在無盡會社ハ共濟（資本金三萬圓）相愛（資本金三萬圓）ノ二社

營業係	號
2	10年保
枚	例要雜

松江營第二九號

昭和十三年十二月二十九日

松江支店長

大改 支店長 殿

次長



受附
13.12.31
營業係

受付
文書係
13.12.31
第748號

鳥取縣下金利引下調整ニ關スル申合（十二月二十六日附既報）ニ基キ縣下各組合銀行會ハ定期預金及据置貯金協定利率ヲ左記ノ通り改定明年一月一日ヨリ實施スルコト、相成候間此段御通知申上候也

東伯郡組合銀行會	伯耆西部組合銀行會	因幡郡部組合銀行會	鳥取市組合銀行	冬 稱
東伯郡	米子市 西伯郡 日野郡	岩美郡 八頭郡 氣高郡	鳥取市	區 域
年三分五厘以下(一厘下ゲ)	年三分五厘以下(二厘下ゲ) 但安田銀行米子支店ハ 年三分三厘以下(三厘 下ゲ)トス	年三分五厘以下(二厘下ゲ)	年三分五厘以下(一厘下ゲ) 但勸銀、第百、安田各行鳥 取支店ハ年三分三厘(三 厘下ゲ)トス	定 期 預 金 利 率
	年三分四厘以下(一厘下ゲ)		年三分四厘以下(二厘下ゲ)	据 置 貯 金 利 率

編纂番號  
48

營業係	第 117 号
2	十年保貯
秋	例要雜

信 用 組 合 高 利 率 承 認 ヲ 決 定 致 候

島根縣ニ於テハ本月二十七日第三回金融懇談會開催、大藏、農林兩省係  
官並ニ小役列席、左記ノ通り金利平準化ノ申合ヲナシ且ツ未制定ナリシ  
會則ヲ決定致候此段御參考迄御通知申上候也  
追テ鳥取縣ニ於テモ本月二十五日金融懇談會開催、特殊事情アル農村

支店長

次長

大 阪 支 店 長 殿

松江營第三〇號

昭和十四年十月三十日

松 江 支 店 長

交付係  
文書係  
14.10.31  
第 64 號

受附  
14.10.31  
營業係

零十

315

(前書省略)

記

十三  
十二  
支  
施

前同申合事項中第三項ヲ削除シ、第一項ヲ左ノ邊改ムルモノトス  
一、銀行預金ノ利率ハ年三分五厘以下ニ低下スルコト、但日本勸業銀  
行、安田銀行各支店ノ預金利率ハ年三分三厘以下タルコト  
貯蓄銀行ノ貯蓄預金利率ハ年三分四厘以下ニ低下スルコト

註 右ハ既ニ實施サレタル島根縣郡部總合銀行預貯金利率一厘下ゲ(出  
雲郡部ハ十月一日、石見ハ十月十日夫々實施)ト勸銀、安田ノ一  
厘下トニ伴フ申合變更ニシテ勸銀、安田ハ十一月一日ヨリ實施ス  
ルコト、ナレリ

(會則省略)



松江營第一四號

昭和十六年六月十一日

松江支店長

大改支店長殿

支店長

次長 納

鳥取縣ニ於テハ本月九日、島根縣ニ於テハ十日夫々金融懇談會ヲ開催、  
大藏省係官並ニ小役列席、左記ノ通り金利協定致候間此段御參考迄御通  
知申上候也

附  
16.6.12  
營業係

261

松江  
16.6.12  
營業係

記

協定金利改定（昭和十六年六月九日申合）

- 一、銀行ノ定期預金利率ハ年三分四厘以下トス。但シ日本勸業銀行、安田銀行及第百銀行各支店ノ定期預金利率ハ年三分三厘以下トス
- 貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年三分三厘以下トス
- 三、信用組合、同聯合會、漁業協同組合、同聯合會ノ定期据置貯金利率ハ年三分四厘以下トス。但シ特別ノ事情アル信用組合、漁業協同

備考

従前ノ協定（昭和十三年十二月二十三日申合）

- 一、日本勸業銀行、安田銀行及第百銀行ノ預金利率ハ年三分三厘以下ニ低下セシムルコト
- 二、貯蓄銀行及市街地信用組合（倉吉ヲ含ム）ノ貯金利率ハ年三分四厘以下ニ低下セシムルコト
- 三、松江銀行、米子銀行、信用組合聯合會及信用組合ノ預金利率ハ年三分五厘以下ニ低下セシムルコト。但シ特別ノ事情アル信用組合ニ限り鳥取縣金融懇談會ノ

組合ニ限リ金融懇談會ノ承認ヲ  
得テ別ニ最高利率ヲ定ムルコト  
ヲ得ルモノトス

三、定期据置預（貯）金以外ノ預（貯）  
金利率ハ左ノ通り引下グルモノ  
トス

1 定額積金年二分八厘以下但シ  
農村信用組合ノ集金扱ヲ爲サ  
ザルモノニアリテハ定期貯金  
利率ニ準ズルモノトス

2 當座預（貯）金日歩二厘以下  
3 特別當座預（貯）金日歩五厘  
以下

4 普通預（貯）金日歩五厘以下

承認ヲ得テ別ニ最高利率ヲ定ム  
ルコトヲ得ルモノトス

(但シ年利計算ノモノニ於テ  
八年三分以下)

五 通知預(貯)金日歩六厘以下

四 協定利率ハ之ヲ嚴守シ如何ナル  
名目方法ヲ以テスルモ之ニ違反  
セザルコト

五 現行利率ハ之ヲ引上げザルモノ  
トス

六 本協定ハ昭和十六年七月一日ヨ  
リ之ヲ實施スルモノトス

四 協定利率ハ之ヲ嚴守シ勉強率其  
他如何ナル名目方法ヲ以テスル  
モ之ニ違反セザルコト若シ違反  
アリタル場合ハ鳥取縣金融懇談  
會ニ於テ適當ニ之ヲ處置スルコ  
ト

五 右各正規ノ機關ノ決議ヲ經テ昭  
和十四年一月一日ヨリ實施スル  
コト

諒解事項

1 信用組合聯合會ノ拂戻準備貯金  
及長期貯金ノ利率ニ關シテハ縣  
ノ承認ヲ受ケ本協定ノ範圍外ト  
スルコトヲ得

2 市街地信用組合ノ定額積金ハ本  
一年中ニ限り最高利率年三分トス  
ルコトヲ得

3 信用組合及漁業協同組合ノ据置  
貯金利率ハ今後三分三厘ヲ目標  
トシ速ニ之ガ低下ニ努ムルコト

右申合セノ證トシテ本營業通作成  
シ鳥取縣金融懇談會長ニ届出ヅル  
モノトス

4 前項及國民貯蓄組合法ニ基ク提  
置貯金利率ハ銀行、信用組合同  
率トシ更ニ金融懇談會ニ於テ協  
議ノ上決定スルモノトス

---

記

協定金利改定 (昭和十六年六月十日申合)

※定期

- 一、銀行預金ノ利率ハ年三分四厘以下トス但シ日本勸業銀行、安田銀行各支店ノ預金利率ハ年三分三厘以下トス
- 貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年三分三厘以下ニ低下スルコト
- 二、信用組合聯合會、市街地信用組合、信用組合及漁業協同組合ノ定期、据置貯金利率ハ年三分四厘以下トス但シ特別ノ

備考

從前ノ協定

昭和十三年七月二十八日申合  
全 十月十一日追加申合  
昭和十四年十月二十七日申合

- 一、銀行預金ノ利率ハ年三分五厘以下ニ低下スルコト、但日本勸業銀行、安田銀行各支店ノ預金利率ハ年三分三厘以下タルコト
- 貯蓄銀行ノ貯蓄預金利率ハ年三分四厘以下ニ低下スルコト
- 二、信用組合聯合會及信用組合ノ貯金利率ハ年三分五厘以下ニ低下セシムルコト但當分ノ間特別ノ事由アル信用組合ニ限り島根縣

會長

島根縣經濟部長

424 得ルモノトス

顧問

島根縣知事  
日本銀行松江支店長

三 定期 据置預（貯）金以外ノ

預（貯）金利率ハ左ノ通りト

ス

1 定額積金年二分八厘以下ト

ス。但シ農村信用組合ノ集金

扱ヲ爲サザルモノニアリテ

ハ定期預金利率ニ準ズルモ

ノトス

2 當座預（貯）金日歩二厘以

知事ノ承認ヲ得テ別ニ最高利率

ヲ定ムルコトヲ得ルモノトス

市街地信用組合ノ貯金利率ハ年

三分四厘以下ニ低下セシムルコ

ト



事情アル信用組合、漁業協同  
組合ニ限り金融懇談會長顧問  
ニ諮り別ニ最高利率ヲ定ムル  
コトヲ得ルモノトス

三、定期、据置預（貯）金以外ノ  
預（貯）金利率ハ左ノ通りト  
ス

1 定額積金年二分八厘以下ト  
ス。但シ農村信用組合ノ集金  
扱ヲ爲サザルモノニアリテ  
ハ定期預金利率ニ準ズルモ  
ノトス

2 當座預（貯）金日歩二厘以

知事ノ承認ヲ得テ別ニ最高利率  
ヲ定ムルコトヲ得ルモノトス  
市街地信用組合ノ貯金利率ハ年  
三分四厘以下ニ低下セシムルコ  
ト

下トス

3 特別當座預（貯）金日歩五厘以下トス

4 普通預（貯）金日歩六厘以下トス但シ年利計算ノモノ

ニ於テ八年三分以下トス

5 通知預（貯）金日歩六厘以下トス

四 現行利率ハ絶對ニ之ヲ引上ゲザルモノトス

五 銀行ハ其ノ所屬組合銀行會協定規約ニ據ル協定利率ヲ嚴守スルハ勿論名儀ノ如何ヲ問ハズ本申合ノ趣旨ニ反スル行爲

三、銀行ハ其ノ所屬組合<sup>銀行</sup>預金協定規約ニ據ル協定利率ヲ嚴守スルハ勿論名儀ノ如何ヲ問ハズ本申合ノ趣旨ニ反スル行爲ヲ爲サザ

ヲ爲サザルコト

信用組合聯合會、信用組合及  
漁業協同組合ニ於テモ名儀ノ  
如何ヲ問ハズ本申合ノ趣旨ニ  
反スル行爲ヲ爲サザルコト

六本協定ハ昭和十六年七月一日  
ヨリ之ヲ實施スルモノトス

ルコト

信用組合聯合會及信用組合ニ於  
テモ名儀ノ如何ヲ問ハズ本申合  
ノ趣旨ニ反スル行爲ヲ爲サザル  
コト

四將來本申合ノ變更ヲ必要トスル  
場合又ハ本申合ノ履行ニ關シ必  
アリト認ムル場合ハ島根縣知事  
又ハ日本銀行松江支店長ニ其ノ  
旨ヲ申出ヅルコト

五右各正規ノ機關ノ決議ヲ經テ昭  
和十三年八月二十日ヨリ實施ス  
ルコト

諒解事項

1 信用組合聯合會ノ拂戻準備貯金  
及長期貯金ノ利率ニ關シテハ縣  
ノ承認ヲ受ケ本協定ノ範圍外ト  
スルコトヲ得

2 市街地信用組合ノ定額積金ハ昭  
和十七年三月末日限り最高利率  
三分トスルコトヲ得

右申合セノ證トシテ本書貳通ヲ作  
成シ島根縣知事及日本銀行松江支  
店長ニ届出ヅルモノトス

圖管第五五號

昭和十三年十一月八日

岡山支店長

支店長

次長

大阪支店長 股



附 受  
13.11.9.  
係 營業

岡山縣下金融機關ノ金利調整ニ就キ昨七日當市銀行集會所ニ縣下銀行及信用組合關係者等會合シ大藏省係官臨席、縣經濟部長、小役等モ出席協議ノ結果縣下銀行、縣信聯、市街地信用組合並ニ産業組合郡市部會ヲ以テ岡山縣金融懇談會（會則別紙ノ通り）ヲ設置シ、同時ニ縣下圓ニ亘ル金利ノ調整ニ就キ左記決議ヲ致シ、改定金利ハ銀行側ハ本月十日、信用組合側ハ十二月一日ヨリ實施ノコトト相成候

右御参考迄ニ御報告申上候也

預金利率改定一覽前出

營業係  
係號  
十年  
例要

## 金利調整ニ關スル決議

現下ノ時局ニ鑑ミ各種金融機關相互ノ連絡協調ヲ緊密ニシ政府ノ方針ニ從ヒ各種金利ノ不均衡ヲ調整シ戰時經濟ノ圓滑ナル運行ヲ圖ルハ刻下ノ急務ナリト信ス 依テ岡山縣金融懇談會ハ此際左記要項ニ依リ金利協定ヲナシ以テ國策遂行ニ資セントス

### 金利協定要項

一、普通銀行及農工銀行ノ定期預金並貯蓄銀行ノ据置貯金利率ハ年利三分三厘以下トス

前項ノ預金ニシテ從來岡山縣預金協定組合銀行ノ決議ニヨリ認めラレタルモノト雖モ三分五厘ヲ超ユルコトヲ得ス

二、岡山縣信用組合聯合會及各信用組合ノ定期貯金利率中年利三分五厘ヲ超ユルモノハ之ヲ三分五厘以下ニ引下クルコト但特別ノ事情アルモノニシテ金融懇談會委員會ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限りニアラス

三、定期預金据置貯金又ハ定期貯金以外ノ各種預金又ハ貯金ノ利率ハ前各號ニ準シ之ヲ定ムルコト

四、協定金利ハ之ヲ嚴守シ如何ナル名目方法ヲ以テスルモ之ニ違反セサルコト若シ違反者アリタル場合ハ金融懇談會ニ於テ適當ニ之ヲ處置スルコト

五、本協定ハ普通銀行、農工銀行及貯蓄銀行ニ於テハ昭和十三年十一月十日、岡山縣信用組合聯合會及各信用組合ニ於テハ同年十二月一日ヨリ之ヲ實施ス

昭和十三年十一月七日

岡山縣金融懇談會

備 考

- 一、銀行ノ定期預金利率ハ現在岡山市内年利三分三厘以下、同市以外年利三分四厘以下ノ處今回ノ決議ニ依リ岡山市以外ノ利率ハ一厘下ケトナル（定期預金以外ノ各種預金並ニ貯金利率ハ全部据置）
- 二、中國銀行、中備銀行、十五銀行支店、藝備銀行支店、佐用合同銀行支店及上郡銀行支店ニ對シテハ定期預金證書一口五千圓以上ノモノニ限り二厘高ヲ認メ年利三分五厘以下トス
- 三、縣下全信用組合ノ内山間部所在ノ弱小信用組合數組合ニ對シテハ本月下旬委員會ヲ開催シ金利協定要項(一)但書ニ依ル特率ヲ決定スルコトトナレルモ、大多數組合ノ定期貯金利率ハ年三分五厘以下ニ決定シ居レリ



## 岡山縣金融懇談會會則

第一條 本會ハ金融業務ノ改善發達並ニ會員相互ノ聯絡協調ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ岡山縣金融懇談會ト稱シ事務所ヲ岡山縣廳内ニ置ク

第三條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事項ヲ行フ

一、金融ニ關スル調査、研究並ニ諸般ノ協定

二、其ノ他本會ノ目的ヲ達成スル爲必要ナル事項

第四條 本會ハ岡山縣内ニ本店又ハ支店ヲ有スル銀行、岡山縣信用組合聯合會、市街地信用組合及産業組合郡市部會ヲ以テ之ヲ組織ス

第五條 本會ニ會長ヲ置キ岡山縣經濟部長ヲ推薦ス

本會ニ委員若干名ヲ置キ内ニ名ハ岡山縣商工水産課長及岡山縣經濟更生課長ヲ推薦シ他ハ會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

委員ハ委員會ヲ組織ス

委員會ハ會長之ヲ招集ス

第六條 本會ニ顧問ヲ置キ岡山縣知事及日本銀行岡山支店長ヲ推戴ス  
第七條 顧問ハ會長ノ諮問ニ答へ總會及委員會ニ於テ意見ヲ開陳ス  
ルコトヲ得

第八條 本會ハ毎年一回定時總會ヲ開催ス但シ必要ト認ムルトキハ  
臨時總會ヲ開クコトヲ得

第九條 總會ニ於テ決定シタル事項ハ會員之ヲ嚴守スルモノトス  
第十條 本會ノ經費ハ會員ノ負擔トス

職員名簿

- 岡山縣農工銀行
- 中國銀行
- 岡山合同貯蓄銀行
- 安田銀行岡山支店
- 第百銀行岡山支店
- 十五銀行岡山支店
- 住友銀行岡山支店
- 三和銀行岡山支店
- 中備銀行
- 藝備銀行笠岡支店
- 上郡銀行和氣支店
- 佐用合同銀行大原支店
- 不動貯金銀行岡山支店

○岡山縣信用組合聯合會

岡山濟世信用組合

○岡山市民金庫

岡山相互金庫

岡山市信用組合

倉敷市信用組合

玉島信用組合

津山市信用組合

產業組合岡山市部會

御津郡部會

赤磐郡部會

和氣郡部會

邑久郡部會

上道郡部會

○兒島郡部會

産業組合備南郡市部會

〃 淺口郡部會

〃 小田後月郡部會

〃 吉備郡部會

〃 上房郡部會

〃 川上郡部會

〇 〃 阿哲郡部會

〃 眞庭郡部會

〇 〃 美作中央部會

〃 勝英郡部會

〇 印八會員中ノ委員

岡營第六〇號

昭和十三年十一月十九日

岡山支店長

支店長

次長

大阪支店長 殿

營業係	係號
第十年	保存
例	要
了	申

香川縣下金融機關ノ金利調整ニ就キ昨十八日香川縣廳ニ縣下金融關係業者會合シ大藏省、農林省各係官臨席、縣經濟部長、小役等モ出席協議ノ結果縣下銀行、信託會社、縣信聯、信用組合、無盡會社ヲ以テ香川縣金融懇談會ヲ設置、同時ニ縣下一團ニ亘ル金利ノ調整ニ就キ左記組合ハ同二十五日ヨリ及其他ノ信用組合ハ十二月十五日迄ニ實施ノコト、相成候

右細參考迄ニ御報告申上候也

受  
13.11.21  
營業係

受付  
13.11.21  
641

香川縣金融懇談會申合

一、銀行、信用組合、信用組合聯合會ノ定期預金、定期貯金及据置貯金ノ利率ハ年三分四厘以下トス但シ勸業銀行、安田銀行、不動貯金銀行ハ年三分三厘以下トス

二、日歩計算ニヨル預金又ハ貯金ノ利率ハ日歩一厘引下ノコト

三、特別ノ事情ニ依リ前二項ノ利率ニ引下ゲ困難ナルモノニシテ本會長ノ承認ヲ得タルモノハ此ノ限ニアラズ

四、如何ナル名目方法ヲ以テスルモ協定期利率ヲ超過スルガ如キ結果ヲ招來スル行爲ヲ爲サザルコト

五、實施期日ハ銀行ニ在リテハ十一月二十一日、信用組合聯合會及市街

地信用組合ニ在リテハ十一月二十五日トス其他ノ信用組合ニ在リテ  
ハ十二月十五日迄ニ實施スル様縣、産業組合中央會香川縣支部、同  
郡市部會及信用組合聯合會ニ於テ努力スルコト

(註) 「其ノ他ノ信用組合」ノ改定金利ハ金利計算ノ便宜上十二月  
一日ヨリ實施ノ豫定ナリ

六信託會社、無盡會社等ハ前各項ノ趣旨ニ從ヒ利率ヲ調整スル様努力  
スルコト

昭和十三年十一月十八日



岡營第六二號

昭和十三年十一月二十一日

岡山支店長

支店長

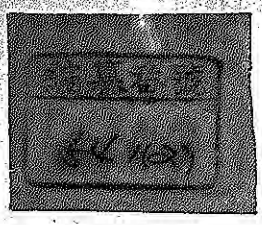
大改支店長 殿

次長

香川縣組合銀行ハ既報同縣金融懇談會ノ申合セニ基キ預金協定利率  
ヲ左記ノ通り改定、本日ヨリ實施致候此段御通知申上候也

記

營業係	號
第	
之	十年保存
枚	例要雜



定期預金	年利三分四厘以内	一厘下ゲ
------	----------	------

但日本勸業銀行、安田銀行ノ各支店ハ年利三分三厘以内

(勸銀ハ据置、安田ハ二厘下ゲ)

當座預金	日歩	二厘以内
特別當座預金	"	五厘以内
通知預金	"	六厘以内
別段預金	"	五厘以内

各一厘下ゲ

13.11.22  
營業係

受付  
文書係  
13.11.22  
第647號

備考

香川縣組合銀行ハ高松百十四銀行本支店、多度津銀行本支店、勸業銀行、安田銀行、中國銀行、四國銀行ノ各支店ナルガ讃岐貯蓄銀行岡山合同貯蓄銀行支店ニ於テモ預金並ニ貯金利率ヲ夫々改定ノ上本日ヨリ實施、定期預金並ニ据置貯金利率ハ何レモ年利三分四厘以內ト従前ニ比シ一厘方ノ引下トナレリ。

支店長

次長

岡管第四三號

昭和十四年八月二十九日

岡山支店長

大阪

支店長

付  
文書  
14.8.30  
第534號

附  
14.8.30  
營業係

277  
書

係  
號  
277  
係  
係  
係

27

岡山縣預金協定組合銀行ノ定期預金協定率ハ三分三厘ニシテ、中國、  
中備ノ兩行及十五、藝備、上郡、佐用合同各支店ニ付テハ證書一口五  
十圓以上ノモノニ限り勉強率二厘ヲ認メ來リタルトコロ、本日ノ總會  
ニ於テ信用組合ノ預金ニ付テハ從來通り二厘トシ其他ノ預金ニ付テハ  
之ヲ一厘ニ改メ九月一日ヨリ實施スルコト、相成候

右御通知申上候也

編 號 流  
66

圖 號 第 一 〇 號

昭和十六年五月十七日

岡 山 支 店 署

支 店 長

大 阪 支 店 長 殿

次 長

和 納 金 子 出 納

昨十六日香川縣金融懇談會ニ於テ別紙ノ通り金利協定並會則ノ改正ヲ  
申合セ協定金利ハ來ル六月一日迄ニ隨意實施ノ事ト相成候間此段御參  
考迄御通知申上候也



附 受  
16.5.19  
營業係

1A2

支 店 署  
16.5.19  
第 27 號

昭和十六年

一、金利協定改正ノ件

記

(2) 銀行、信用組合、信用組合聯合會ヲ通ジ  
定期預貯金、据置貯金、積立貯金ノ最高  
利率ヲ年三分四厘トス、但シ日本勸業銀  
行、安田銀行、不動貯金銀行各支店ハ年  
三分三厘トス  
信用組合聯合會ノ拂戻準備貯金及長期預  
り金ノ利率ニ關シテハ縣ノ承認ヲ受ケ協  
定ノ範圍外トナスコトヲ得

從前通り  
備考

追加

(2) 銀行、信用組合、信用組合聯合會ヲ通ジ

日歩預貯金ノ最高利率ヲ左ノ通りトス

當座預貯金 日歩一厘

特別當座預貯金 五厘

通知預貯金 六厘

(3) 無盡會社ノ掛金表ノ預金利廻ハ年三分

以下トス

### 二、會則改正ノ件

(1) 會員ハ從來銀行、信託會社、信用組合、信用組合聯合會、無盡會

社、證券會社ヲ以テ組織セル所新タニ漁業協同組合及漁業組合聯

從來銀行間協定當座二厘

特當五厘、通知六厘ナリ

シガ當座ヲ一厘引下ノ上

信用組合、信用組合聯合

會ニモ適用スルコトトセ

ルモノナリ

新タニ規定

合會ヲ加フルコト、尙信用組合ノ懇談會出席者ヲ各郡市一名宛ニ制限スルコト

(2) 幹事ハ從來通り會員中ヨリ選任スル外新タニ縣商工課長、農政課長  
其他金融關係者トシテ當店次長ヲ選任スルコト

以  
上

圖營第一一號

昭和十六年五月三十日

岡山支店

長代

支店長

大阪支店長殿

次長

納

附 16.5.31 營業係

16.5.31 87

岡山縣信用組合聯合會ニ於テハ今回其ノ定期貯金利率ヲ年一厘引下ケ年三分四厘ト改定致候處、岡山縣預金協定組合銀行ニ於テモ本日臨時總會ヲ開催、從來中國銀行本店、十五、藝備、上郡、佐用合同ノ各銀行支店ニ於テ信用組合ヨリ受入レタル一口六千圓以上ノ定期預金ニ對スル勉強率年二厘ヲ一厘ニ改メテ年三分四厘トシ、又組合銀行ニ於テ岡山縣信用組合聯合會ヨリ受入レタル定期預金利率年三分五厘ヲ年三分四厘ニ引下クルコトニ決議致候

尙右預貯金利率ノ引下ハ何レモ六月一日ヨリ實施スルコトト相成候

右御參考迄御通知申上候也



(參 考)

岡山縣信用組合及信用組合聯合會ノ定期預ケ金金利

(昭和十六年六月一日ヨリ實施)

信用組合ノ信用組合聯合會ニ對スル定期貯金	年三分四厘	一厘引下
信用組合ノ中國銀行本支店、十五、藝備、上郡、佐用合同各銀行支店ニ對スル	年三分四厘	一厘引下
一口六千圓以上ノ定期預金	年三分三厘	從前通り
信用組合ノ右銀行ニ對スル一口六千圓以下ノ定期預金	年三分三厘	
信用組合ノ右以外ノ銀行ニ對スル定期預金	年三分四厘	一厘引下

岡營第一二號

昭和十六年六月十九日

岡山支店長代

支店長

次長納

大阪支店長殿

岡山縣金融懇談會ニ於テ本日金利協定其他ニ付左記ノ通り申合候間  
御參考迄御通知申上候也

附  
16.6.21  
營業係

付  
交書係  
16.6.21  
第77號

294

記

一、銀行ノ勉強率限度引上ゲ

從來中國銀行並ニ十五、藝備、上郡、佐用合同各支店ノ定期預金ニ付勉強率（三分四厘）ヲ附シ得ル限度一口六千圓以上ナリシヲ一口八千圓以上ニ改ムルコト

二、信用組合及信用組合聯合會ノ日步貯金協定利率設定

從來各信用組合及岡山縣信用組合聯合會ノ日步貯金ニハ利率ノ協定ナカリシヲ以テ今後左ノ通り定ムルコト

但シ特別ノ事情アルモノニシテ金融懇談會委員會ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限リニアラズ

當座貯金 日步二厘以下

特別當座貯金 日步六厘以下

通知貯金 日步七厘以下

（備考）銀行ノ日步預金ハ右ヨリ各一厘低率ナルコト從前通り

三、銀行通知預金取扱金額ノ限度引上ゲ

從來岡山市以外ニ於ケル銀行通知預金一口取扱金額ハ千圓以上ナリシ  
處今後之ヲ三千圓以上トスルコト（岡山市内ハ一口五千圓以上ナルコ  
ト從前通り）

四、本協定ハ昭和十六年七月一日ヨリ之ヲ實施スルコト

以  
上

御 届

國民貯蓄組合法ニ據ル組合貯金ノ取扱ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ別紙特別申合案ヲ可決決定ノ上八月二十三日ヨリ

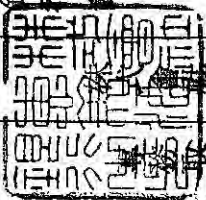
實施スルコトニ相成候間此段御届申上候也

昭和十六年八月二十五日

附  
10.8.41  
507

協陽同盟銀行會

幹 事



惠美酒銀行

締 役 辰 馬 力



幹 事

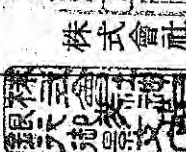


三和銀行尾崎北支店

長 上 枝 一 雄



幹 事



神戸銀行御影支店

長 岸 本 建 男



日本銀行大阪支店長 武井理三郎殿

孝信長

次長

國民貯蓄組合法ニ據ル組合貯金ノ取扱ニ關スル申合

(昭和十六年八月廿三日申合)

國民貯蓄組合法ニ據リ國民貯蓄組合ノ幹旋ニ依ル預金ノ取扱ニ關スル申合事項左ノ如シ

一 定期預金ニ關スル事項

イ 定期預金ノ最低限度ハ一口百圓以上トシ、利率ハ甲種年利參

分參厘トス

ロ 定期預金ノ複利計算方法ハ六ヶ月毎ニ計算スルモノトス

ハ 利息ノ計算單位ハ壹圓トス

ニ 定期預金ノ利息ハ六ヶ月ヲ經過セル毎ニ經過分ノ利息ヲ支拂

ヒ差支ナキコト

ホ 定期預金ヲ期間中ニ全額又ハ一部拂戻ヲ爲ス場合ノ利息ハ六

ヶ月ヲ單位トシ其ノ經過分ニ對シテハ定期預金ノ約定利率ヲ

以テ計算シ、六ヶ月ニ滿タザル端數ニ對シテハ拂戻當時ノ特

別當座預金ノ協定利率ニ依リ計算ス

ヘ 六ヶ月毎ニ更新スル定期預金ヲ期限前拂戻ヲ爲ス場合ノ利息

ハ拂戻當時ノ特別當座預金ノ協定利率ニ依リ計算ス

ト 満期日後ノ預金ニ對シ利息ヲ附スル場合ノ利息ハ拂戻當時ノ特別當座預金ノ協定期率ニ依リ計算ス

チ 中途解約並ニ期限前ノ一部拂戻ハ銀行ニ於テ事情止ムヲ得ザルモノト認メタル場合ニ限り預金協定期率執行委員ノ承認ヲ經テ之ニ應ズルコトヲ得

但代表者名義ノモノニ付テハ期限前ノ一部拂戻ヲ認メズ

ニ 擔置貯金ニ關スル事項

イ 預入ハ左記預入期間内ニ二回以上トシ、預入金額ハ毎回拾圓以上トス

契約期間	預入期間	擔置期間
一ケ年	最初ノ六ケ月	其ノ後ノ六ケ月
二ケ年	最初ノ一ケ年	其ノ後ノ一ケ年

ロ 利率ハ日歩九厘トス

但シ第二回以後ノ預入ナカリシ場合ニ於ケル利率ハ日歩八厘(一厘下ゲ)トス

ハ 利息ノ計算單位ハ壹圓トス

- ニ 中途解約ヲ爲ス場合ノ利息ハ拂戻當時ノ特別當座預金ノ協定利率ニ依リ計算ス
  - ホ 満期日後ノ預金ニ對シ利息ヲ附スル場合ノ利息ハ拂戻當時ノ特別當座預金ノ協定利率ニ依リ計算ス
  - ヘ 決算期ハ三月及九月又ハ五月及十一月トス
  - ト 中途解約ハ銀行ニ於テ事情已ムヲ得ザルモノト認メタル場合ニ限り預金協定規約實行委員ノ承認ヲ經テ之ニ應ズルコトヲ得
- 期限前ノ一部拂戻ハ之ヲ認メズ

三 其ノ他事項

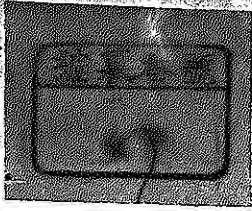
- イ 組合貯金ノ取扱モ一般銀行預金ト同様一切集金人ヲ派遣セザルコト
  - ロ 普通銀行ガ取扱ニ得ル事トナリタル貯蓄銀行法第一條第一項第一號ノ業務（複利ノ方法ニ依リ預金ヲ受入ル、コト）トシテハ「複利ノ定期預金」ノミヲ取扱フベキコト
- 四 本申合ハ昭和十六年八月廿三日ヨリ實施ス



注 意 事 項

一 銀行員が本貯蓄組合ヲ結成シタル場合ニ於ケル貯金ノ利息ハ本申  
合ノ利率ニ依ラズ各銀行内規ニ依リテ相當利息ヲ支拂ハル、モ差  
支ナキコト（大藏省同意）

二 期間ニケ年以上ノ定期預金ノ取扱ハ現在ノ預金機定規約ニ「定期  
預金ノ期間ハ六ヶ月以上トス」トアルニ依リ差支ナシ



營業係	號
第	十
年	保
救	例要雜

支店長  
次長

神營第六〇號

昭和十三年十一月七日

大阪支店長 殿



神戸支店長 代

受附
13.11.8.
營業係

兵庫縣下佐用郡銀行信用組合同盟會ハ今般定期預金協定利率ヲ左記  
ノ通り引下ニ決定來ル十一月十日ヨリ實行ノコトト相成候此段御通  
知申上候也

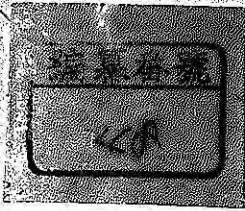
記

大阪  
甲 三三三%  
乙 三三五%

一定 一年 預金 年三分六厘以下 二厘引下

當座預金 (日歩四厘以下) 特別當座預金 (日歩六厘以下) ハ從

來通リ据置。



營業係	第
十年保存	例要雜
枚	

特別當座預金（日歩六厘）通知預金（日歩七厘）ハ從來通り据置。

一定	期	預	金	年三分五厘以下	二厘引下
一當	座	預	金	日歩三厘	一厘引下
				年一厘以下	一厘引下

記

兵庫縣下山崎銀行信用組合同盟會ハ今般預金協定利率ヲ左ノ通りニ變更、十一月十日ヨリ實行ノコトト相成候此段御通知申上候也

支店長  
次長



大阪支店長 殿

神營第六一號

昭和十三年十一月八日

神戸支店長 代



受附
13.11.9.
營業係

神營第六四號

昭和十三年十一月二十九日

神戶支店長

支店長 スミ 大阪支店長 殿

次長



附 受 13.11.30 係業營

係業第 十年 存 雜要例 枚

兵庫縣ノ金利調整ニ付テハ豫テヨリ縣當局ト協力、之カ促進ノ機運  
醸成ニ努メツツアリシ處昨廿八日縣下銀行同盟總會開催セラレ候ニ  
付此機ヲ捕ヘ、同會終了後大藏省普通銀行課長、縣經濟部長並小役  
等列席ノ下ニ差當リ縣下本文店銀行、信用組合及同聯合會ヲ以テ別  
紙會則ニ基キ金融懇談會ヲ結成、同席上豫テ縣當局ト打合セノ上作  
成セル金利調整ニ關スル決議案ニ付協議セル處銀行側ハ異議ナク原  
案通り決議ヲ希望シタルニ對シ信用組合側ニ於テ之カ一部ニ多少ノ

送着者號  
60

修正ヲ加ヘテレンコトヲ希望シ稍難色ヲ示シタルモ縣當局並ニ小役  
等ノ斡旋ニヨリ當初ノ主張ヲ撤回茲ニ全會一致ヲ以テ原案ニ基キ左  
記申合成立ノコトト相成候

尙新協定利率ニ付テハ銀行側ハ各協定銀行別ニ又信用組合側ハ各地  
方別ニ夫々十二月十五日迄ニ取纏メ同廿日ヨリ實行ノコトト相成候  
此段御報告申上候也

#### 金利調整ニ關スル決議事項

時局ノ重大性ニ鑑ミ、金融機關相互ノ連絡協調ヲ一層緊密ナラシメ  
金利ノ平準化ヲ圖リ依テ以テ戰時經濟ノ圓滑ナル遂行ヲ期スルハ刻  
下ノ急務ナリト信ス依テ茲ニ縣下銀行、信用組合及同聯合會ヲ以テ

兵庫縣金融懇談會ヲ組織シ左記要項ニ基キ金利協定ヲ遂ケ之ヲ實行  
ヲ期ス

記

一、銀行ノ定期預金利率ハ市部ニ於テハ年三分四厘以下、郡部ニ於  
テハ年三分五厘以下（但シ已ムヲ得サル事情アルモノハ今后半  
ケ年ヲ限り年三分六厘以下）ト爲スコト

二、信用組合聯合會ノ定期貯金及据置貯金（五年以上ノ据置貯金ヲ  
除ク）ノ利率ハ年三分五厘以下ト爲スコト

三、貯蓄銀行ノ定期預金及据置貯金ノ利率ハ年三分三厘以下ト爲ス  
コト

四、信用組合ノ定期貯金及据置貯金（五年以上ノ据置貯金ヲ除ク）

ノ利率ハ其地方所在銀行ノ定期預金、据置貯金ノ引下ケ利率ニ準  
シ之カ引下ケヲ爲シ、其ノ最高ヲ其地方所在銀行ノ協定率ト同率  
トスルコト

其定期預金、定期貯金及据置貯金以外ノ預金利率ハ前各項ニ準シ適  
宜ノ引下ケヲ爲スコト

六 勉強率ノ附加其他如何ナル名目方法ヲ以テスルモ嚴ニ本協定ニ違  
反スルカ如キ行爲ヲ爲ササルコト

七 本協定利率ニ就テハ各協定組合（銀行）若クハ地方（信用組合）  
別ニ遲滞ナク之ヲ決定シ昭和十三年十二月十五日迄ニ兵庫縣經濟  
部長並ニ日本銀行神戸支店長宛報告ヲ爲スコト（但シ昭和十三年  
十一月以降引下ヲ實行セル組合ハ之ヲ除ク）

八 本協定實施期ハ昭和十三年十二月二十日トスルコト

兵庫縣金融懇談會會則

第一條 本會ハ金融業務ノ改善發達並ニ會員相互ノ聯絡協調ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ兵庫縣金融懇談會ト稱シ事務所ヲ兵庫縣廳内ニ置ク

第三條 本會ハ其ノ目的ヲ達成スル爲左ノ事項ヲ行フ

一 金融ニ關スル調査研究並ニ諸般ノ協定

二 其ノ他本會ノ目的達成ニ必要ナル施設

第四條 本會ハ兵庫縣内ニ本店又ハ支店ヲ有スル銀行及信用組合同

聯合會ヲ以テ之ヲ組織ス

第五條 本會ニ會長壹名幹事若干名ヲ置ク

會長ハ兵庫縣經濟部長ヲ推薦シ幹事ハ會長之ヲ囑託ス



第六條 會長ハ會務ヲ總理シ幹事ハ會務ヲ處理ス

第七條 本會ニ顧問ヲ置キ兵庫縣知事、日本銀行神戸支店長、産業組合中央會兵庫支會長竝ニ金融業務ニ密接ナル關係ヲ有スル者ノ内ヨリ會長之ヲ推薦ス

第八條 本會ハ毎年壹回定期懇談會ヲ開催ス但シ特ニ必要アリト認メタル場合ハ臨時懇談會ヲ開クコトヲ得

懇談會ノ招集ハ會長之ヲ爲ス

第九條 本會ニ於テ決定シタル事項ハ會員ニ於テ之ヲ嚴守スルノ義務アルモノトス



營業係	第	號
3	十	年
救	例	要

支店長  
次長

神營第六五號

昭和十三年十一月三十日

神戶支店長

代

大 支店長 殿



受附
B.121.
營業係

兵庫縣下揖保郡銀行同盟會及姫路同盟銀行の預金協定利率ヲ夫々左ノ  
通り變更致候此段御通知申上候也

記

一 揖保郡銀行同盟會

定期預金

年三分五厘以下

二厘引下

(從來ノ勉強率一厘ノ廢止ヲ含ム)

當座預金 (日歩二厘) 特別當座預金 (日歩六厘) 通知預金 (日

步七厘）ハ從來通り据置

昭和十三年十一月十日ヨリ實行

一、姫路同盟銀行

今般銀行間ニ甲種、乙種ノ區別ヲ設ク

定期預金

甲種（神戸銀行姫路市内各店、三和銀行姫路支店、日本勸業銀行

姫路出張所）

六ヶ月

年三分三厘以下

三厘引下

（從來ノ勉強率二厘ノ廢止ヲ含ム）

一ヶ年

年三分四厘以下

二厘引下

乙種（中國銀行姫路支店）

六ヶ月

年三分四厘以下

二厘引下

一ヶ年

年三分五厘以下

一厘引下

追而乙種一ヶ年期限ノ利率ニ付キテハ金融懇談會ノ申合ニ從ヒ  
近キ將來年三分四厘以下ニ引下ノ豫定

當座預金（日歩一厘）、特別當座預金（日歩五厘）、通知預金（日  
歩六厘）ハ甲種、乙種ノ區別ナク從來通り据置

昭和十三年十二月十日ヨリ實行

以  
上

編纂番號  
66

營業係號  
第 10 年 保存  
救 例 要 雜

神營第七〇號

昭和十三年十二月九日

神戶支店

大阪支店長 殿

支店長  
次長



附 受  
13.12.10  
營業係

神戸銀行集會所組合銀行ハ本日ノ臨時總會ニ於テ既報兵庫縣金融懇  
談會ノ決議ニ基キ乙種銀行（十五神支、神戸海西、東播合同神支、  
日佛神支）定期預金協定利率ヲ年三分四厘以下ニ引下ケ（一厘引下  
ケ）本月二十日ヨリ實施ノコトニ決議致候此段及御報告候也  
尙神戸市内市街地借用組合ニ於テモ昨日縣當局臨席ノ下ニ協議會  
ヲ開催シ前記懇談會ノ決議ノ趣旨ニ違由シ其定期貯金及据置貯金  
（五年以上ノ据置貯金ヲ除ク）ノ利率ヲ乙種銀行同様年三分四厘  
以下トナスコトニ申合候間御参考迄ニ申添候

編纂番號  
71

營業係	號
第	
A10年	保存
枚	例要雜

支店長  
次長

神營第七四號

昭和十三年十二月二十日

大阪支店長 殿

神戸支店長 代



附	支
B.12.21	
營業係	



先月二十八日結成ヲ見タル兵庫縣金融懇談會決議ニ基テ決定セラレタル縣下各銀行預金協定組合別預金利率別紙ヲ通サシ御座候此段御通知申上候也

追テ信用組合側ニ於テモ夫々銀行側ト協調之ニ準シテ貯金利率ノ引下ヲ行ヒ申候

協定組合名	定期預金若クハ貯金		當座	特別當座	通知	實行日
	新	引下率				
神戸銀行集會所組合銀行	年	三・三	〇	一日步	六日步	一三二二二〇
姫路同盟銀行	乙	三・四	一	二日步	七日步	一三二二一〇
攝陽同盟銀行會	甲	三・三 三・四	二	一日步	六日步	一三二二二〇
攝北組合銀行	乙	三・三 三・四	一	一日步	六日步	一三二二二〇
池田實業北部山間部		三・四	一	一日步	六日步	〃
明石同盟銀行會	半年	三・三 三・四	〇	一日步	六日步	〃
加印銀行同盟會	一年	三・三 三・四	二	二日步	六日步	〃

飾磨、同盟銀行  
 多紀郡銀行信用組合同盟會  
 有馬郡組合銀行會  
 東播四郡銀行同盟會  
 美囊郡銀行信用組合同盟會  
 加西郡  
 神崎郡銀行信用組合同盟會  
 揖保郡銀行同盟會  
 赤穂郡南部同盟銀行  
 上郡同盟銀行會  
 山崎銀行信用組合同盟會  
 佐用郡銀行信用組合同盟會  
 水上郡金融懇談會

一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年	一年	半年
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
五	六	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
三	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二
四	四	三	二	二	二	二	二	二	二	一	四	一							
六	六	六	五	五	六	五	五	五	五	五	六	五							
七	七	七	六	七						六		六							
一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
二二〇	二一〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇



南但金融懇談會 (新設)	舊氣多銀行信用組合同盟會	豐岡金融同盟會	美方郡東部金融同盟會 (新設)	八鹿町所在銀行信用組合申合	出石町	合橋村	淡路	香住銀行(單獨)	養父合同銀行(單獨)	宮津銀行中山支店 (單獨)
半年	半年	三・三	三・六	三・六	半年	三・五	三・三	半年	三・六	三・五
三・三	三・四	三・三	三・六	三・六	三・五	三・五	三・三	三・五	三・六	三・五
二	二	一	四	二	二	一	〇	一	一	一
二	二	一	六	四	四	一	一	四	四	三
(申合ナシ)	四	一	七	六	六	六	五	七	五	六
	六	五	七	六	六	六	(貯銀六)	七	五	六
	七	七	八	八	七	八	六	九	九	七
一三二二〇	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

神戶貯蓄本店  
 不動貯蓄各店  
 日本相互貯蓄  
 大阪貯蓄  
 安田貯蓄神支

三共銀行  
 竹野(單獨)  
 城崎支店

半年  
 一年  
 三・六

三・三

〇

三一

城崎支  
 外四三

六

一三二二〇

以上

編纂番號  
65

189  
保存  
雜要例

支店長

次長

神營第四五號

昭和十四年六月十三日

神戶支店長代

大阪支店長 殿



附  
14.6.13  
營業係

兵庫縣下佐用郡銀行信用組合同盟會ハ這般ノ兵庫縣金融懇談會ノ申  
合ニ基キ定期預金協定利率ヲ左記ノ通り引下ケ、來ル七月一日ヨリ  
實行ノコトニ決定致候此段御通知申上候也

記

一 定期預金 年三分五厘以下 一厘引下ケ  
當座預金（日歩四厘以下）、特別當座預金（日歩六厘以下）ハ從  
來通り据置

昭和十四年六月十三日 金融懇談會成立

知事 市部 三厘以下

郡部 二厘以下

以上

189  
要十

番號  
68

營業係  
第 227 号  
2 十 年 保  
救 例 要 繼

昨年結成ヲ見タル兵庫縣金融懇談會ノ申合ニ基キ左記協定組合ハ今  
般預金協定利率ヲ夫及引下ケニ決定致候此段及御通知候也

△ 定期預金利率

市部 年 三 分 四 厘 九 下  
郡部 三 分 五 厘 以 下

支店長

次長

神營第四九號

昭和十四年七月十一日

神戶支店長 代 (印)

大阪支店長 殿

加納 (印)

受附  
14.7.13  
營業係

227 要 十

協定組合名	新		引下率	當座預金			
	期	率		預	特別當座	通知預金	實行日
姫路同盟銀行	半年	三分	〇厘	日歩	日歩	日歩	日歩
甲	半年	三分	〇厘	（從前通り）七。一〇			
乙	半年	四分	〇厘	（從前通り）七。一〇			
南但金融懇談會	半年	三分	〇厘	（申合ナシ）七。一〇			
美方郡東部金融同盟會	半年	三分	〇厘	（二厘下）七。一五			
八鹿町所在銀行信用組合申合	半年	四分	二厘	（据置）（二厘下）六。一〇			
養父合同銀行（單獨）	半年	四分	一厘	（据置）（二厘下）七。一〇			
城崎	半年	五分	一厘	（据置）（九厘下）七。一〇			
三共港支店（、）	半年	五分	一厘	（據置）（九厘下）七。一〇			
竹野	半年	五分	一厘	（從前通り）六。一〇			

登録番号  
47

係業  
第 314 号  
10 日 保存  
例要 雜  
枚

次長

神營第九五號

昭和十四年十月二十七日

神戶支店長 代

大阪支店長 殿

兵庫縣神崎郡銀行信用組合同盟會ハ今般通知預金利率ヲ日歩六厘ニ  
協定（從來協定率ナシ）來ル十一月一日ヨリ實施ノ旨ト決定致候  
此段及御通知候也

尙其他預金利率ハ從前通り定期年三分五厘、當座日歩二厘、特別  
當座日歩五厘ニ有之候

附  
14.10.28  
營業

214

手書

昭和十五年五月二十九日

京都支店長

西平

次長

納

大阪支店長

殿

附  
15.5.30  
營業係

本日京都府金融懇談會ニ於テ左記ノ通り第二次金利平準化ノ申合ヲ爲  
シ來ル六月一日ヨリ實施ノコト、相成候此段御參考迄ニ御通知申上候也

記

一、定期預貯金利率ハ年三分四厘以下（一厘下ケ）トス  
但特別ノ事由ニヨリ本會ノ承認ヲ受ケタルモノハ當分ノ間年三分五  
厘以下ト爲スコトヲ得  
一、會員外ノ各種金融機關ノ金利ハ前項ニ準シ之カ調整ヲ圖ルコトヲ極  
力慫慂スルコト

479

編纂番號  
47

支店長

次長

神營第一七號

昭和十五年五月二十四日

神戸支店長

大阪支店長 殿

附  
15.5.25  
營業係

上縣下佐用郡銀行信用組合ハ當座預金利率ヲ日歩三厘以下ニ協  
定（一厘引下ケ）來ル六月一日ヨリ實施ノコトニ決定致候

追而其他ノ預金利率ハ從來通り定期三分五厘特別當座日歩六厘ニ  
有之候



編纂番號  


神營第一九號

昭和十五年六月二十九日

神戸支店長

支店長

次長

大阪支店長 殿

兵庫縣多紀郡銀行信用組合同盟會ハ今般預金協定利率ヲ左記ノ通り  
 引下ケ、來ル七月一日ヨリ實施ノコトニ決定致候此段御通知申上候也

記

定期預金	半年	三分三厘以下
	一年	三分四厘
當座預金	日歩	三厘
特別當座預金	日歩	五厘

以上

附  
 15.7.1  
 營業係

編纂番號  
11

本店長

次長

納

大阪

支店

長

殿

神營第二〇號

昭和十五年七月一日

神戸支店長

長

〇二五七十一

兵庫縣水上郡金融懇談會ニテハ今般定期預金利率ヲ年三分四厘以下

(一厘引下ケ)トシ、七月一日ヨリ實施ノコトニ決定致候

追而其他ノ預金ハ從來通り當座四厘、特別當座六厘、通知七厘据

置ニ有之候

受附  
15  
營業係

神營第五〇號

昭和十五年十一月九日

神戸支店長

次長

大阪支店長 殿

附 15.11.12 營業係

縣下有馬郡組合銀行會ハ今般定期預金協定利率ヲ一厘引下ケ年三分四厘以下トシ、來ル昭和十六年一月一日（但大澤銀行ノミハ昭和十六年三月一日一ヨリ實施ノコトニ決定致候

追而其他ノ預金ハ從來通り當座一厘、特別當座五厘、通知六厘ニ有之候

編纂號 70

神營第五六號

昭和十五年十二月十二日

神戶支店長

大阪支店長 殿

支店長 次長 加納

縣下美濃郡銀行信用組合同盟會へ預金利率ヲ左記ノ通りニ協定、十二月一日ヨリ實施致候

記

一 定期預金 年三分四厘以下

一厘引下

但信用組合ヨリノ預金ニ限リ常分ノ内年三分四厘五毛以下トス。

大澤銀行ニ限リ昭和十六年二月一日ヨリ實施。

一 通知預金

日歩六厘

新規協定

追開其他ノ預金ハ從來通り當座二厘、特當五厘ニ有之候

附 15.12.13 營業 田

A0

神營第六一號

昭和十五年十二月二十四日

神戶支店長



大阪支店長殿

支店長

次長



縣下山崎銀行信用組合同盟會ハ今般預金利率ヲ左記ノ通り協定、明年一月

一日ヨリ實施ノコトト相成候

記

一定 期 預 金 年三分四厘以下

一厘引下ケ

一當 座 預 金 日歩二厘

一厘引下ケ

追而其他ノ預金ハ從來通り特當六厘ハ通知七厘ニ有之候

附 15.12.20 營業係



13

神營第五號

昭和十六年二月七日

神戶支店長代

大阪支店長殿

支店長

次長



縣下養父郡八鹿町所在銀行信用組合、昨二月六日預金協定利率ヲ左記ノ通り變更、本日ヨリ實行ノコト、相成候

記

定期預金	半年	三分三厘以下	一厘引下ケ
當座預金	一年	三分四厘以下	
特別當座預金	日歩三	厘	
通知預金	日歩五	厘	
	日歩七	厘	

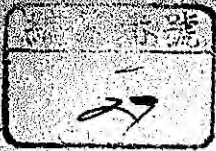
据

以上

附 10.28 營業係

一筆下

23



神營第七號

昭和十六年二月十七日

神戶支店長代



要十年

支店長



次長



大阪支店長殿

縣下赤穂郡南部同盟銀行ハ定期預金利率ヲ一厘引下ケ年三分四厘以下ト決定、本月十五日ヨリ實行致候

退而定期以外ノ預金利率ハ當座日歩二厘、特當日歩五厘、通知日歩六厘据置ニ有之候

受附  
16.2.19  
營業係



神營第九號

昭和十六年二月二十一日

神戸支店長代

大阪支店長殿

次長 羽納

縣下上郡同盟銀行會ハ今般定期預金利率ヲ一厘引下ケ年三分四厘以下ト  
決定、來ル三月一日ヨリ實行ノコト、相成候

追而定期以外ノ預金利率ハ富座母步二厘、特當日步五厘、通知日步七  
厘各据置ニ有之候

附 變  
16.2.21  
營業係



編纂番號  
3A

神營第二號

昭和十六年三月八日

神戸支店長



支店長  
大阪支店長 殿

次長

縣下加西郡銀行信用組合同盟會ハ去ル三月六日預金協定利率ヲ左記ノ通  
リ決定致候

追而新協定利率ハ加盟各員ニ於テ既ニ實行中ノモノヲ今回協定決議  
タルモノニ有之候

記

定期預金	年	三分四厘以下	一厘引下ケ
通知預金	日歩	六厘	新規協定
當座預金		二厘	据置
特別當座預金		五厘	

以上

附  
16.3.10  
發  
營業係

神營第一九號

昭和十六年四月二十三日

神戶支店長代

大阪支店長 殿

次長 納

印

縣下赤穂郡内各銀行本・支店間ニ於テ去ル三月十五日赤穂郡銀行同盟會

ヲ結成シ郡内預金利率ヲ左ノ通りニ協定、即日實施致候

記

定期預金	年	三分四厘
當座預金	日歩	二厘
特別當座預金		五厘
通知預金		六厘

追而右銀行同盟會設立ノ結果赤穂郡南部同盟銀行及上郡同盟銀行會ハ  
解消致候

附 10.4.26 營業係

印

52/26

神營第二七號

昭和十六年五月二十三日

管 理

支 店

神 戶 支 店 長 代



大 阪 文 店 長

殿

老 店 長

次 長 前 副



附 發  
10.5.24  
保 業 營

170 (Circular stamp)

縣下揖保郡銀行同盟會ハ定期預金利率手ニ厘引下ケ年五分四厘以下決  
定、來ル六月一日ヨリ實行シト下格成候ハ日一ヨリ

追而定期以外ノ預金利率ハ當座日歩三厘、特當日歩六厘、通知日歩七  
厘据置ニ有之候

神營第二八號

昭和十六年五月三十日

神戶支店長代

大阪支店長殿

長次 長次納



附 16.5.31 營業係

縣下明石同盟銀行會及加印銀行同盟會ニ於テハ定期預金利率半年三分三厘、一年三分四厘ノ區別ヲ天々撤廢年三分三厘一率トシ、又姫路同盟銀行ハ産業組合ヨリノ定期預金ニ對スル利率協定事項ヲ削除一般同様甲種銀行年三分三厘乙種銀行年三分四厘トスルコトヲ決メ、右款ニ於テ來ル六月一日ヨリ實施ノコト、相成候

追而明石同盟銀行會ノ當座日歩一厘、特當日歩五厘、通知日歩六厘、並ニ加印銀行同盟會ノ當座日歩五厘、特當日歩五厘、通知日歩六厘ハ据置ニ有之候

神營第三二號

昭和十六年六月十二日

神戶支店長 代

大阪支店長 殿

養

次 奉 納

縣下佐用郡銀行信用組合同盟會定期預金利率  
以下卜決定、六月十日ヨリ實行致候  
追而定期以外ノ預金利率ハ當座日歩三厘、特當日歩六厘据置テ有之候

附 10.6.13 營業保

封筒號碼

第 三 三 號

昭和十六年六月二十九日

印

印

神戶支店長代

印

支 附  
10.6.21  
營業部

支店長  
次長

大 阪 支 店 長 殿

神戶銀行集會所組合銀行ハ一昨廿四日通知預金ノ取扱ヲ左記ノ通り變更、  
七月一日ヨリ實施ノコトト相成候

記

一從來通知預金ノ取扱最低金額甲種銀行一萬圓以上、乙種銀行一千圓以  
上ナリシヲ甲種三萬圓以上、乙種五千圓以上ニ引上ク

神戶銀行集會所組合銀行ノ引上ノ事ハ七月一日ヨリ實施ノ際ニ

~~支店長~~  
~~次長~~

支店長  
次長

神營第三九號

昭和十六年七月十一日

大阪支店長殿

神戸支店長代

国用紙ニ代イテ神メテ言メタ

今般當地生糸關係銀行ハ新ニ國用絲別約擔保價格及貸越利率ニツキ申合  
セヲ爲シ本年度分ヲ左記ノ通り決定致候

記

一 生絲擔保價格

十貫目

五百五十圓以下

百斤以上(十斤単位)

一 生絲擔保貸越利率

日歩

一錢二厘五毛以上

餘りモ同様

以上

受附  
10.7.15  
營業係

338

10723  
249

御 届

預金協定規約改定ノ件

當會預金協定規約左記ノ通り改定致シ八月壹日ヨリ實施可仕候

一 預金協定規約第五章附則第十九條ヲ左記ノ通り改正ス

第十九條 定期預金通知預金ハ一口毎ニ證書ヲ發行スル

モノトス

證書ニハ總テ其利率ヲ明記スル事ヲ要ス

通知預金ハ一口金五千圓ヲ下ルコトヲ得ス

トアルヲ

第十九條 定期預金通知預金ハ一口毎ニ證書ヲ發行スル

モノトス

證書ニハ總テ其利率ヲ明記スルコトヲ要ス

通知預金ノ取扱ハ左記ニ據ルモノトス

通知預金取扱最低金額 壹萬圓也以上

攝置期間 七月以上

引出通知期間 二日前

手改  
三万圓以上  
二万五千圓以上  
一万圓以上

實施期日八月壹日

トス

以 上

右 及 御 届 候 也

昭和十六年七月貳拾貳日

協陽同盟銀行

幹事

美濃銀行

美濃銀行

幹事

和銀行尾崎支店

支店長

幹事

和銀行尾崎支店

支店長

日本銀行大阪支店長武井理三郎 殿



神戶支店長

大阪支店長殿

別紙に参考迄供考覚出



昭和十六年九月五日

神戸支店長

審査部長殿

手



支店長

次長

神戸銀行ハ東京、大阪兩市場ニ於テハ從來乙種銀行トシテ預金協定ニ加  
 盟致居候處夫々甲種銀行トシテ加盟ノコトニ目下手續中ノ由ニ有之右承  
 諾ヲ得タル上ハ來ル十月一日ヨリ實行ノ筈ニ御座候此段及御内報候也  
 追而コール協定ニハ從來通り加盟致~~サ~~サ~~ル~~ル由ニ有之申添候

受附  
 10.11.5  
 營業課

編纂券號  
/ 3

金子次長

大阪支店長 殿

神營第六〇號  
昭和十七年七月十三日

神戸支店長 代

縣下飾磨同盟銀行及赤穂郡銀行同盟會ニ於テハ預金利率ヲ夫々左記ノ通  
リ引下ケ七月十日ヨリ實施致候此段及詢通知候也

受附  
17.7.13  
營業認

369

要十

交付  
文書係  
17.7.14  
第185號

記

一、飾磨同盟銀行

定期預金

年三分三厘以下  
(但シ兵和銀行ハ  
當分三分四厘)

一厘引下

他ハ從前通り

一、赤穂郡銀行同盟會

定期預金

年三分三厘以下  
(但シ兵和銀行ハ  
三分四厘)

一厘引下

他ハ從前通り

以上